



TITLE:

<記事>2.臨海実習

AUTHOR(S):

CITATION:

<記事>2.臨海実習. 瀬戸臨海実験所年報 1992, 6: 2-3

ISSUE DATE:

1992-11-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/178888>

RIGHT:

1. 概 要

◎平成2～3年度には次の職員に異動があった。

布施良子事務掛長が定年退職（平成3年3月31日）、灰方之則事務主任が掛長に昇任、石田長男事務主任が着任（平成3年4月1日）、久保田信講師（北海道大学理学部）が助教授に昇任着任（平成4年1月1日）

した。

◎実習調査船「ペラギアII」（FRP、15.1 m、7.29トン）を用途廃止した（平成3年5月21日）。

◎水族館観覧料金を改定（大人450円、小人110円）した（平成3年4月1日）。

2. 臨 海 実 習

例年の通り、京都大学理学部をはじめ諸大学の臨海実習が下記の通り実施された。

京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	7.12－7.19	延	176人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	8.25－9.1	延	96人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅱ*	3.20－3.26	延	77人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅲ*	3.14－3.20	延	56人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅳ	7.29－8.4	延	42人・日
京都大学理学部地球物理学海洋実習	3.9－3.11	延	33人・日
京都大学大学院理学研究科化学専攻海洋実習	8.20－8.23	延	40人・日
京都大学教養部生物学現地実習	2.24－2.26	延	84人・日
京都大学理学部瀬戸臨海実験所公開臨海実習	9.28－10.3	延	24人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	4.15－4.19	延	65人・日
大阪千代田短期大学生物学臨海実習	5.14－5.16	延	78人・日
岐阜大学教育学部生物学臨海実習	5.16－5.21	延	114人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	6.11－6.15	延	60人・日
大阪市立大学理学部生物学臨海実習	7.6－7.12	延	210人・日
大阪教育大学生物学臨海実習	7.22－7.27	延	174人・日
滋賀大学教育学部生物学臨海実習	7.27－7.31	延	130人・日
鳴門教育大学生物学臨海実習	8.5－8.8	延	100人・日
大阪大学理学部生物学臨海実習	8.8－8.13	延	102人・日
京都教育大学生物学臨海実習	8.20－8.25	延	90人・日
関西学院大学理学部生物学臨海実習	9.6－9.10	延	125人・日
神戸山手女子短期大学生物学臨海実習	9.21－9.24	延	64人・日
金沢大学理学部生物学臨海実習	10.22－10.25	延	84人・日
大阪千代田短期大学生物学臨海実習	2.13－2.15	延	39人・日
神戸山手女子短期大学生物学臨海実習	2.20－2.21	延	32人・日

*前年度末に実施

計	京都大学	8件	延	604人・日
	公開臨海学習	1件	延	24人・日

他大学	国立	9件	延	919 人・日
	公立	1件	延	210 人・日
	私立	5件	延	338 人・日
総計		24件	延	2095 人・日

○公開臨海実習は「甲殻類比較形態学実習」と題して実施し、九州大学・茨城大学・弘前大学の学生 4 名が受講した。

3. 研究会・来訪研究者

下記の研究会が開催された。

○「第 10 回瀬戸海洋生物学セミナー」
 話題提供：Dr. M. A. Newman (Scripps Institution of Oceanography), “Darwin, barnacles, and a living brachylepado-morph”

1991 年 9 月 16 日。

○「第 11 回瀬戸海洋生物学セミナー」
 話題提供：Dr. S. van der Spoel (University of Amsterdam), “Pelagic biogeography—Pacific Ocean Pteropoda”.

1991 年 10 月 30 日。

来訪研究者は次の通りであった。

○平成 3 年度(1991 年 4 月 1 日—1992 年 3 月 31 日)

学内	32 名	465 日
他国立大	39 名	306 日
公私立大	22 名	103 日
研究機関・博物館	9 名	23 日
その他	13 名	105 日
国外	5 名	627 日
合計	120 名	1629 日
内外国人	6 名	631 日

氏 名 (所 属)

阿部 直哉 (帝国女子短期大)
 安達 六朗 (三重大)
 朝見 清孝 (千葉大理地質)
 鯉坂 哲朗 (京都大農)
 出野 卓也 (大阪教育大教育)
 Grygier, M. J. (Silver Spring, MD)
 浜野 拓也 (京都大理植物)
 浜谷 巖 (岸和田)
 林 達也 (名古屋大理)
 広瀬 政紀 (和歌山大教育)
 堀 智孝 (京都大理化学)
 堀田 拓史 (鳥羽水族館)
 堀内 理 (大阪大教養)
 細川 佳史 (金沢大)
 布施慎一郎 (白浜)
 藤原 満広 (近畿大水産研)
 Ichikawa, Marina (Inst. Zool., Univ. Wien)
 今原 幸光 (和歌山県立自然博)
 今福 道夫 (京都大理動物)

氏 名 (所 属)

今岡 亨 (白浜)
 今脇 資郎 (鹿児島大水産)
 石橋 泰典 (近畿大水産研)
 石上 三雄 (滋賀大教育)
 石原 重厚 (京都教育大)
 石栗 義雄 (東北大)
 伊藤 泰弘 (京都大理地質鉱物)
 岩崎 敬二 (京都大理動物)
 岩田 勝哉 (和歌山大教育)
 金子 洋之 (大阪市立大理)
 葛野真岐夫 (京都大原子炉実)
 片山 智恵 (岡山大理生物)
 加藤 真 (京都大教養)
 河合 清三 (鳴門教育大)
 金 末姫 (千葉大理)
 小林 直正 (同志社大)
 古賀 庸憲 (九州大理)
 小郷 一三 (大阪教育センター)
 小出 哲也 (大阪市立大理)